

令和 7 年度下水道事業・農業集落排水事業の主な取組実績について（概要）

下水道事業・農業集落排水事業

基本方針

「青森市下水道事業経営戦略」（2023～2042）に掲げた 3 つの基本方針のもと、各事業を推進する。

- I 将来を見据えた下水道事業経営の健全化
- II 下水道整備の最適化・平準化
- III 下水道施設の持続可能な維持管理

下水道事業の主要施策の取組状況 令和 7 年度決算（税込）

I 将来を見据えた下水道事業経営の健全化

① 消化ガス売却事業

汚水の処理過程において発生するバイオガスの一種である消化ガスの有効利用（発電用として売却）することにより、営業外収益の確保に努めた。

○事業期間：平成 28 年 3 月～令和 18 年 3 月

○決算額 42,488 千円 ※温室効果ガス削減量 1,638 t

② 新田浄化センター包括的運転管理業務

新田浄化センター及び管内のポンプ場並びにマンホールポンプに係る運転管理業務、保全管理業務を行った。

○委託期間：令和 4 年 4 月～令和 9 年 3 月

○決算額 207,876 千円

③ 未水洗化家屋啓発事業

水洗化促進のため、公共下水道整備区域内の未水洗化家屋に対し、チラシ配布、戸別訪問などを行った。

○決算額 67 千円

■ 隔月検針の導入（新規）

令和 8 年 1 月の検針分から、偶数月に検針する地区と奇数月に検針する地区に分け、隔月で訪問して検針する「隔月検針」を導入した。

II 下水道整備の最適化・平準化

① 公共下水道汚水処理施設整備事業

公共下水道未普及地域を解消し、水質保全に努めた。

(1) 管路建設費

○事業内容 整備延長 約 634m（うち浪岡地区 約 95m）

整備地区 新城分区、平岡分区、妙見分区、羽白分区、浪岡分区（高屋敷、徳才子地区）

○決算額 247,707 千円

(内訳) 青森地区 215,377 千円、浪岡地区 32,330 千円



管路新設工事

■ 全国特別重点調査

令和 7 年 1 月に埼玉県八潮市で発生した道路陥没に伴う下水道管路の破損事故を受けて、国からの要請により緊急点検を実施した。

○事業内容 下水道管路点検調査業務委託 調査実施済延長 約 17,279m →

うち 緊急度Ⅰ 約 805m
緊急度Ⅱ 約 336m

○決算額 59,774 千円

III 下水道施設の持続可能な維持管理

① 公共下水道汚水処理施設整備事業

老朽化した施設を改築し、安定的な下水処理を図った。

(1) 管路建設費

○事業内容 管渠改築工事 蜷貝排水区（橋本二丁目、中央三丁目外）約 771m

○決算額 204,435 千円

(2) ポンプ場建設費

○事業内容 松原ポンプ場№1 破砕機改築工事 等

○決算額 159,399 千円

(3) 処理場建設費

○事業内容 八重田浄化センター中央監視制御設備改築工事その 4 等

○決算額 313,239 千円

② 公共下水道雨水対策施設整備事業

老朽化した施設を改築し、浸水対策を図った。

(1) ポンプ場建設費

○事業内容 蜷貝ポンプ場雨水除塵機設備改築工事（R6・R7 工事）

○決算額 404,800 千円

③ 雨水災害対策（雨水出水浸水想定区域指定業務）

想定最大規模降雨に対する内水浸水想定区域を指定した。

○事業内容 簡易手法による浸水シミュレーションの実施および雨水出水浸水想定区域図の作成

○決算額 30,800 千円

※事業スケジュール R5～ 浸水シミュレーション実施、R7 雨水出水浸水想定区域の指定、R8 内水ハザードマップの作成及び配布





管渠改築工事

農業集落排水事業の主要施策の取組状況 令和 7 年度決算（税込）

① 農業集落排水施設運営管理事業

農業集落排水施設処理場、マンホール形式ポンプ場等の施設維持管理を行った。

○事業内容 農業集落排水処理施設運転管理業務、汚泥貯留槽等清掃業務委託、ばっ気拡販装置整備業務委託 等

○決算額 122,210 千円 (内訳) 青森地区 64,288 千円 浪岡地区 57,922 千円

② 農業集落排水処理施設整備事業

適正な維持管理を図るため、老朽化した施設等の改築更新事業を行った。

○事業内容 諏訪沢地区マンホールポンプ改築工事（3 箇所）、浪岡野沢地区通報装置改築工事（24 箇所）

○決算額 83,386 千円 (内訳) 青森地区 46,668 千円 浪岡地区 36,718 千円

下水道事業 財政収支に関する主な指標の推移

令和元年度からの増減率

主要指標	R 1 年度（実績）	R 7 年度（実績）	比較(R7-R1)	増減率※
① 水洗化人口	201,076人	190,889人	△ 10,187人	94.93%
② 年間汚水処理水量	29,754,030㎥	29,625,872㎥	△ 128,158㎥	99.57%
③ 年間有収水量	21,955,378㎥	19,453,103㎥	△ 2,502,275㎥	96.51%
④ 下水道使用料収入	4,013,528千円	3,567,233千円	△446,295千円	96.76%

※増減率のうち③・④は12か月分で算出した数値（年間有収水量…21,189,705㎥、下水道使用料収入…3,883,306千円）

経営戦略との比較（青森市下水道事業経営戦略（令和5年3月改定）推計値）

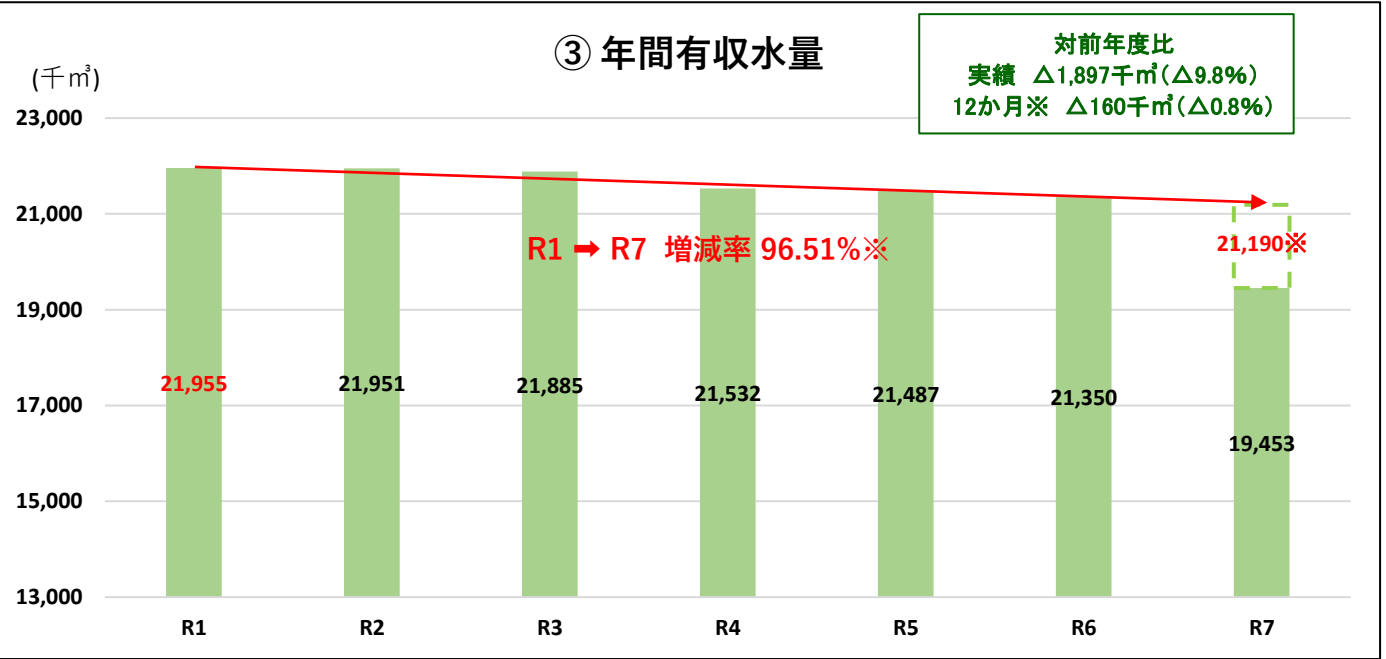
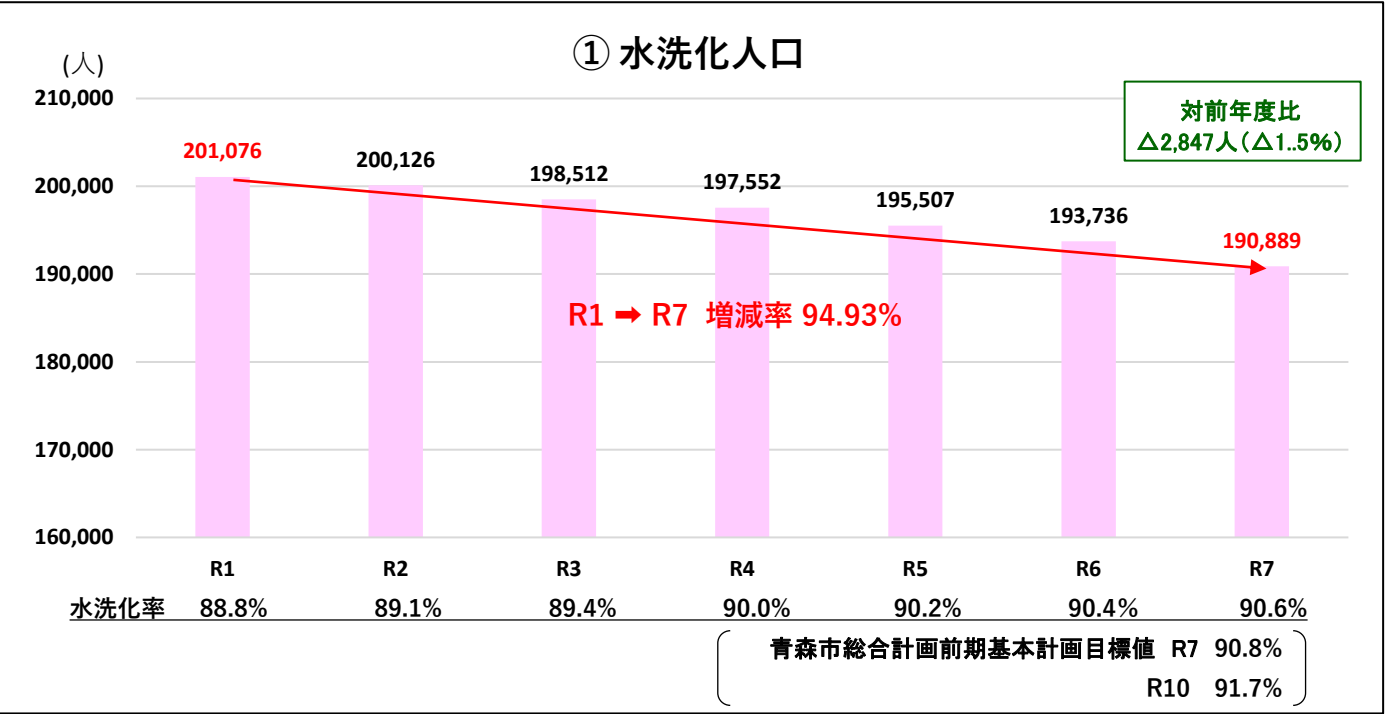
主要指標	R 7 年度(経営戦略)	R 7 年度（実績）	比較(R7-経営戦略)	増減率※
④ 下水道使用料収入	3,979,929千円	3,567,233千円	△412,696千円	97.57%

青森市下水道事業経営戦略の計画期間は、令和5年度から令和24年度までの20年間。

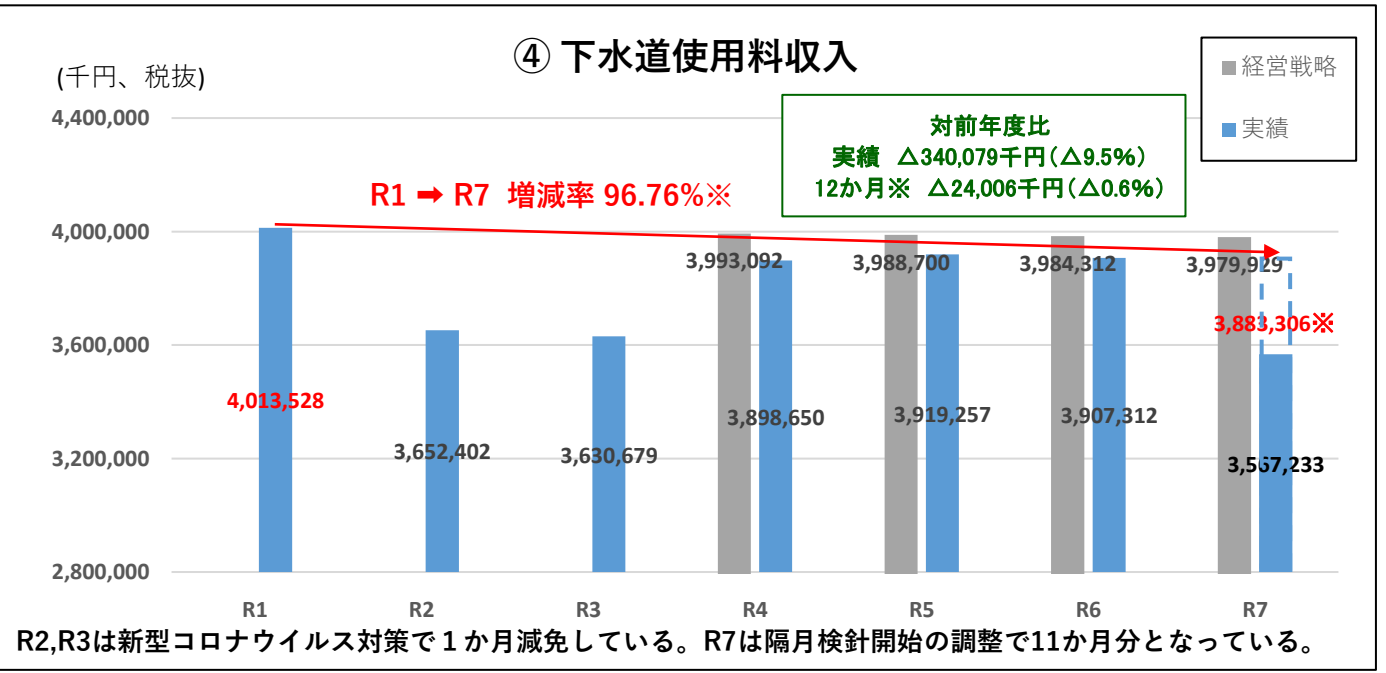
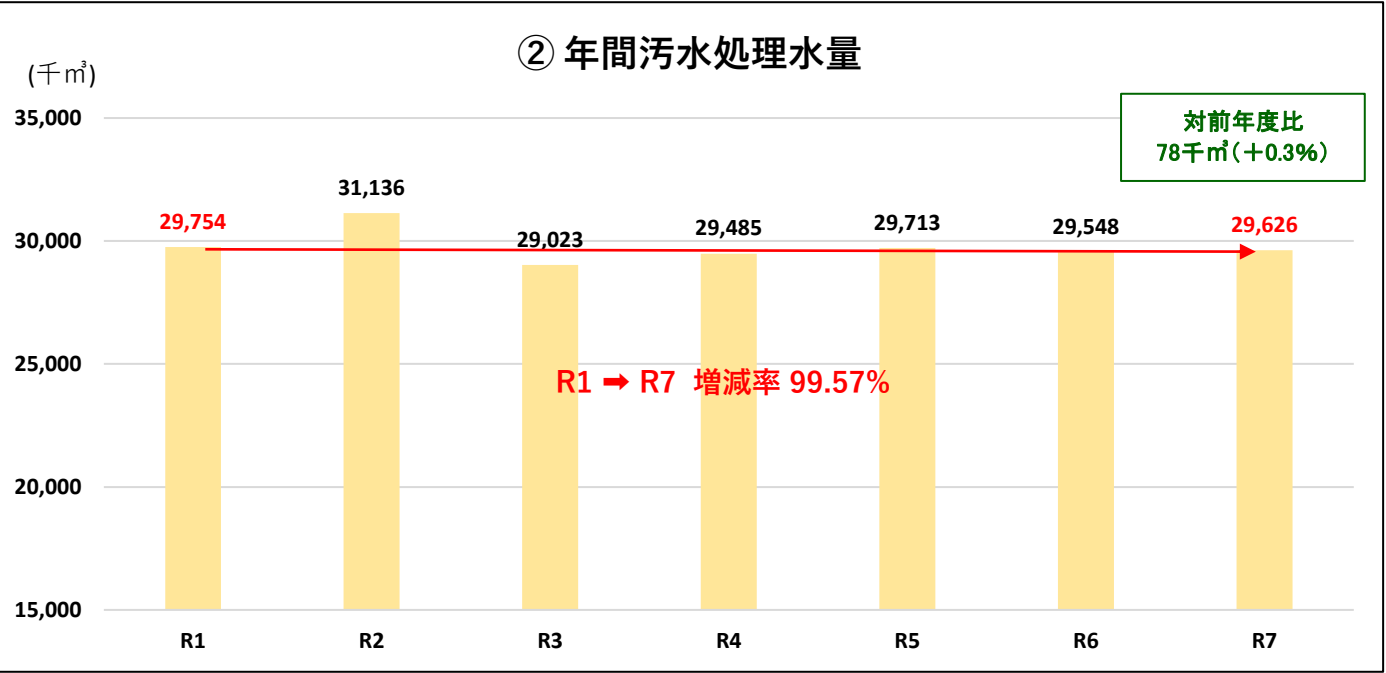
青森市総合計画前期基本計画との比較

水洗化率	R7目標値 90.8%	R7実績値 90.6%	比較 △0.2ポイント
------	-------------	-------------	-------------

水洗化率（％）＝水洗化人口 ÷ 処理区域内人口 × 100



※12か月分で算出した数値



・①水洗化人口とは、処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理をしている人口。
・②年間汚水処理水量とは、下水道施設に流入する水量のうち雨水を除いた部分で、生活排水や地下水などの1年間の水量。

・③年間有収水量とは、使用料徴収の対象となった1年間の水量。
・水洗化率とは、下水道の処理区域内で、水洗便所を下水に接続して汚水処理している人口の割合。高いほど良い。

令和7年度 青森市下水道事業会計 決算(見込)総括表(税抜)【前年度比較】

令和8年8月10日
都市建設常任委員協議会
水道部経営企画課
下水道事業

(単位:千円、%)

収 入					
科 目		R 7 年 度	R 6 年 度	増 減	備 考
		決 算 額	決 算 額	R7決算-R6決算 率	
収益的収入	下水道使用料	3,567,233	3,907,312	△340,079	△ 8.7
	雨水処理負担金	953,398	979,072	△25,674	△ 2.6
	受託工事収益	30,605	0	30,605	皆増
	積雪融雪処理槽負担金	4,205	3,615	590	16.3
	営 業 収 益	4,318	4,535	△217	△ 4.8
	営 業 収 益 計	4,559,759	4,894,534	△334,775	△ 6.8
	受 取 利 息	1,227	292	935	320.2
	一般会計補助金(基準内)	752,356	833,751	△81,395	△ 9.8
	一般会計補助金(基準外)	0	0	0	0.0
	長期前受金戻入	2,342,105	2,377,354	△35,249	△ 1.5
	その他営業外収益	46,752	43,247	3,505	8.1
	営 業 外 収 益 計	3,142,440	3,254,644	△112,204	△ 3.4
	経 常 収 益 計	7,702,199	8,149,178	△446,979	△5.5
	経 常 収 支	622,939	1,120,334	△497,395	△44.4
	特別利益	170,558	130,860	39,698	30.3
	特別利益計	170,558	130,860	39,698	30.3
	収益的収入計	7,872,757	8,280,038	△407,281	△4.9
収 支 差 引		780,592	1,023,067	△242,475	
当 年 度 純 利 益		780,592	1,023,067	△242,475	

前年度からの繰越含む

資本的収入	企業債(建設改良)	767,200	553,900	213,300	38.5
	企業債(準建設改良)	1,040,300	1,344,500	△304,200	△ 22.6
	企業債(借換債)	1,254,600	1,274,100	△19,500	△ 1.5
	国・県補助金	696,267	413,305	282,962	68.5
	一般会計補助金	896,359	825,196	71,163	8.6
	受益者負担金・分担金	10,564	13,515	△2,951	△ 21.8
	一般会計負担金	6,910	0	6,910	皆増
	固定資産売却代金	0	0	0	0.0
	資本的収入計	4,672,200	4,424,516	247,684	5.6
収 支 差 引		△ 3,983,086	△ 3,969,182	△ 13,904	
補てん財源	過年度損益勘定留保資金	0	0	0	0.0
	当年度損益勘定留保資金	△123,060	466,364	△589,424	△ 126.4
	減 債 積 立 金	1,023,067	1,371,324	△348,257	△ 25.4
補てん財源計	補てん財源計	900,007	1,837,688	△937,681	△ 51.0
	補てん後の収支差引	△3,083,079	△2,131,494	△951,585	

支 出					
科 目		R 7 年 度	R 6 年 度	増 減	備 考
		決 算 額	決 算 額	R7決算-R6決算 率	
収益的支出	職員給与費	570,128	524,182	45,946	8.8
	備 消 品 費	16,780	12,482	4,298	34.4
	薬 品 費	37,573	42,311	△4,738	△ 11.2
	燃 料 費	4,466	4,078	388	9.5
	動力費	275,497	298,055	△22,558	△ 7.6
	修繕料	51,055	58,898	△7,843	△ 13.3
	委託料	526,379	511,060	15,319	3.0
	負担金補助及び交付金	372,006	340,574	31,432	9.2
	流域下水道管理費負担金	77,557	76,038	1,519	2.0
	資産減耗費	13,626	443	13,183	2,975.8
	減価償却費	4,440,303	4,492,219	△51,916	△ 1.2
	その他営業費用	65,690	34,956	30,734	87.9
	営 業 費 用 計	6,451,060	6,395,296	55,764	0.9
	支 払 利 息	579,849	589,830	△9,981	△ 1.7
	その他営業外費用	48,351	43,718	4,633	10.6
	営 業 外 費 用 計	628,200	633,548	△5,348	△ 0.8
	経 常 費 用 計	7,079,260	7,028,844	50,416	0.7
	特別損失	12,905	228,127	△215,222	△ 94.3
	特別損失計	12,905	228,127	△215,222	△ 94.3
収益的支出計		7,092,165	7,256,971	△164,806	△2.3

※その他営業費用 内訳
工事請負費 29,420
借料及び損料 8,348
通信運搬費 6,358
材料費 5,786
貸倒引当金繰入額 3,583
光熱水費 3,547
その他 8,650
(被服費・保険料等)
合 計 65,692

資本的支出	建設改良費	1,642,773	1,101,056	541,717	49.2
	企業債償還金	7,012,513	7,292,642	△280,129	△ 3.8
	資本的支出計	8,655,286	8,393,698	261,588	3.1

※端数処理により合計が一致しない場合がある。

【排水の状況】

項 目	R 7 年 度	R 6 年 度	増 減	
	決 算	決 算	R7決算-R6決算	率
年間有収水量(㎡)	19,453,103	21,349,949	△1,896,846	△ 8.9
年間調定件数(件)	1,067,677	1,162,803	△95,126	△ 8.2
年度末接続人口(人)	190,889	193,736	△2,847	△ 1.5

資料 4

令和 8 年 8 月 10 日
都市建設常任委員協議会
水道部経営企画課
下水道事業

令和 7 年度青森市下水道事業会計剰余金の処分案について

<剰余金の処分概要及び処分内容について>

【処分概要】

地方公営企業法第32条第2項の規定により、未処分利益剰余金の処分については、議会の議決が必要である。

【処分内容】

決算の認定議案と同一議案とし、減債積立金を使用して企業債を償還した後に振り替えられた未処分利益剰余金（①）1,023,067,450円を資本金に組み入れる（②）。

負債	固定負債	企業債、引当金等	
	流動負債	企業債、引当金等	
	繰延収益	長期前受金	
		△長期前受金収益化累計額	
資本	資本金	自己資本金	
	剰余金	資本剰余金（受贈財産評価額、国庫補助金等）	
		利益剰余金	減債積立金 1,023,067,450円
			企業債償還後に振り替えられた 未処分利益剰余金 1,023,067,450円 ①

